

〔農作物の作物別経営指標の作成〕
東京都のもぎとりリンゴ園の経営指標

谷藤家信
(経営部)

【目的】

都内の農業経営の診断、及び新規作付の参考とするため、東京都における農作物別の経営指標を作成する。平成12年度より果樹作の経営指標の作成を行っている。

【試験方法】

- 1) 都内のもぎとりリンゴ園を事例とした。
- 2) 事例とした経営の概況は、リンゴ成園28a、同未成園4a、家族従事者2人、農業ボランティア6人であった。
- 3) 平成12年度に作業記帳、経営収支記帳を行った。
- 4) 記帳記録を集計・整理した後、10a当たりの経営指標とした。

【成果の概要】

- 1) 表1に、経営指標を示した。農業粗収益1,039,000円、農業所得577,137円、総労働時間517時間、所得率55.5%、時間当たり農業所得1,116円とした。
- 2) 表2に、収支計算を示した。粗収益は、生産量を東京都における標準的な平年生産量とし、kg単価、入園料は経営収支記帳を参考として算出した。その結果、生産量を2,000kg、kg単価を500円、入園料を39,000円とし、合計1,039,000円とした。
- 3) 経営費は、変動費、固定費とも経営収支記帳に基づき東京都における標準化、平年化を行って算出した。固定資産も東京都の標準的装備とした。その結果、変動費を209,418円(直接生産費204,173円、出荷経費5,245円)、固定費を204,445円とし、合計461,863円とした。
- 4) 2)及び3)により、収支を差し引きし農業所得を577,137円とした。
- 5) 表3に、作業別労働時間を示した。労働時間は作業記帳に基づき東京都における標準化、平年化を行った。その結果、総作業時間517時間、うち圃場作業時間358時間、流通・販売作業時間159時間とした。もぎとり園では、接客・販売形態を取ることで流通・販売作業時間が相対的に大きい。
- 6) 図1に、月別労働時間を示した。6月と12月に作業ピークがあり、6月には「摘果」、「袋かけ・除袋」作業が、12月には「接客・販売」作業が集中している。
- 7) 本経営指標は、東京都の関係機関に配布し、現地での普及指導に役立てる。

表1 経営指標 (10a 当たり)

指標		
粗収益	(円)	1,039,000
農業所得	(円)	577,137
総労働時間	(時間)	517
所得率	(%)	55.5
時間当たり農業所得	(円/時間)	1,116

表3 作業別労働時間 (10a 当たり)

作業内訳	時間
総労働時間	517
圃場作業労働時間	358
整枝・剪定・誘引	72
摘果	39
袋かけ・除袋	79
防除	52
施肥	6
土壌管理	4
除草	46
防鳥対策	23
収穫	4
その他	33
流通・販売作業労働時間	159
接客・販売	159

表2 収支計算 (10a 当たり)

		円
I 粗収益		1,039,000
1. 生産額		1,000,000
生産量(kg)		2,000
単価		500
2. 入園料		39,000
II 経営費		461,863
1. 変動費		209,418
直接生産費		204,173
肥料費		40,855
薬剤費		90,746
諸材料費		57,294
光熱水費		15,278
出荷経費		5,245
資材費		5,245
2. 固定費		252,445
成園費		28,007
減価償却費		204,035
機械		95,455
構築物		108,580
修繕費		20,403

